

令和4年度 一般会計 予算内示 事業別概要書 (当初)

款	2. 総務費	大事業	4. シティプロモーション事業
項	1. 総務管理費	中事業	
目	9. 企画費	担当所属	地域創生課

予算種別	補助/単独	事業区分	前年度 当初予算額	増減額	前々年度 決算額			5年間計画額		
臨時	単独	計画	0	0	3,297	実施計画	第5章	市民とともに創る 多様性のある 持続可能なまち (市民参加・自治体運営)	令和3年度	9,025
							基本施策3	情報発信・共有、広聴	令和4年度	0
									令和5年度	3,365
							施策1	シティプロモーションの視点による情報発信・情報 提供の充実を図ります	令和6年度	2,830
								令和7年度	2,830	0

本年度事業費	(歳入)	(歳出)
本年度当初要求額	105	
本年度当初査定額		2,182

財源内訳	繰入金						一般財源
本年度当初要求額	105						△105
本年度当初査定額	0						2,182

<事業に関する説明>

<p>(事業の概要) ・佐倉市の魅力を市内外に広める取組みを行うことにより、知名度の向上、交流人口の増加、転入の促進、住民の満足度向上などをとおして定住人口の維持を目指します。 ・第2期シティプロモーション戦略を策定します。</p>	<p>(事業の目的) ・市の知名度や魅力を高め、転居先や来訪先としての選 択肢となるようにします。 ・市の良さを再発見し、その魅力を多くの方に知ってもらうことにより、市民の満足度や納得度、定住意向を高めます。</p>	<p>(事業の効果) ・市の定住人口維持や交流人口増加が図れます。 ・市民の満足度、納得度の向上を通して、市民の誇り、愛着心、定住意向の増加につながります。 ・地域の活性化が図れます。</p>
<p>(事業実施上の問題点) 市の魅力発信にあたり、ターゲットや発信する情報の取捨選択を行い、戦略的かつ効果的に事業を行っていく必要があります。</p>	<p>(前年度からの見直し点) 定住人口の維持につながるよう、より効果的なプロモーションを実施するとともに、外部識者からの意見を取り入れた次期戦略の策定をするための予算を計上しています。</p>	<p>(見積についての特記事項)</p>

節	本年度 当初査定額	前年度 当初予算額	増減額
07	440	440	0
08	30	10	20
10	40	42	△2
11	198	198	0
12	1,474	1,518	△44

	款	項	目	節	細節	細々節	歳入特定財源科目名称	本年度 要求額	本年度 査定額	前年度 予算額	増減額
特定財源	20	01	01	01	05	00	ふるさと事業基金繰入金	105	0	0	0
								差引一般財源	△105	2,182	0